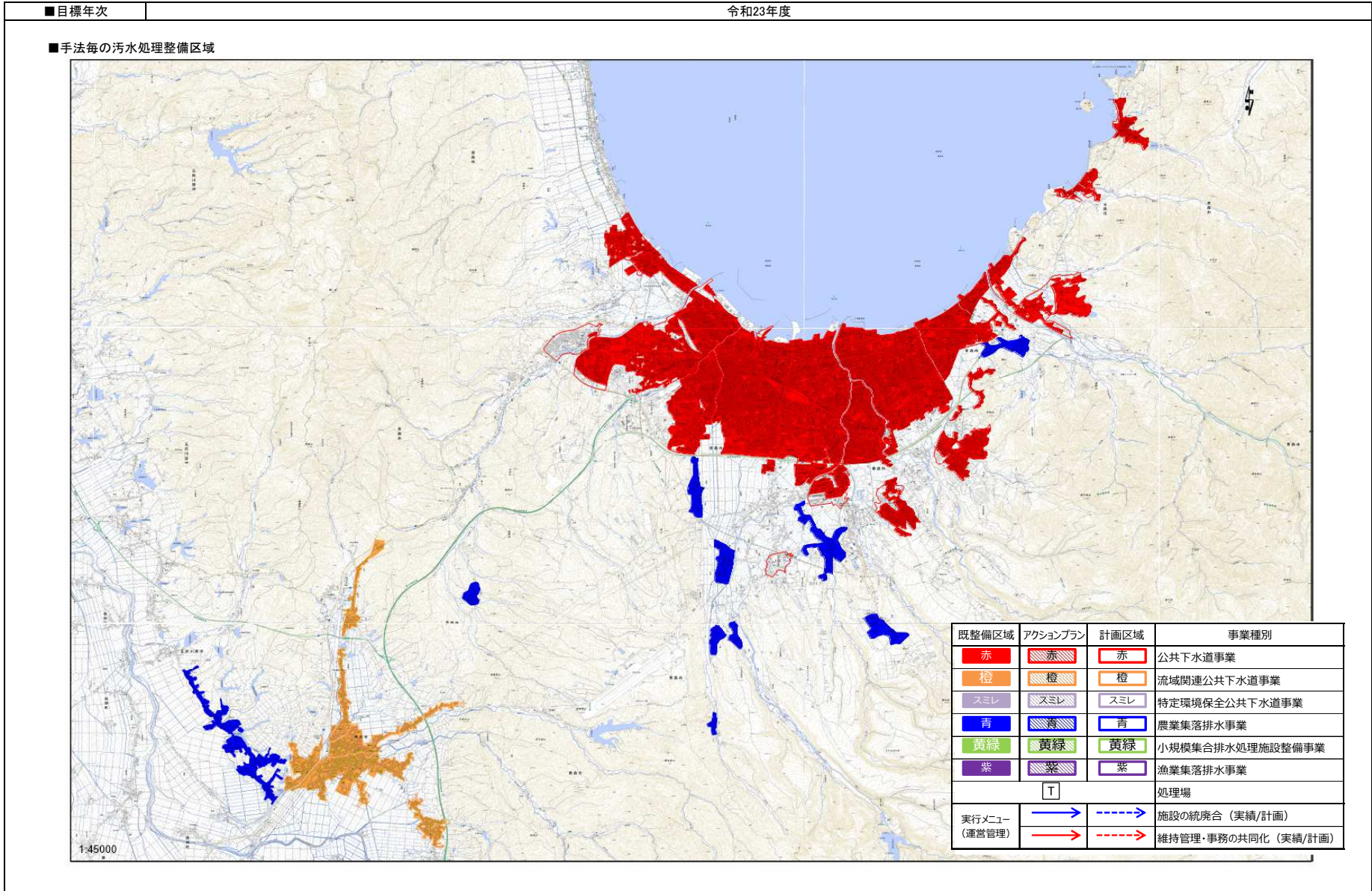


汚水処理整備区域図 目標年次



■整備計画

①課題の整理

課題1	各処理区の下水道施設の老朽化が進行しており、高額な更新費用が見込まれる。
課題2	人口減少に伴う使用料収入の減少が見込まれる。
課題3	
課題4	

②スケジュール

計画区分	事業	事業内容	12	17	22	27
			令和8年	令和13年	令和18年	令和23年
実行メニュー (運営管理)	集落排水	下水道への接続を検討				
	共通	処理施設のダウンサイジングを検討				

③目標、概算事業費等

整備手法	R13	整備人口(人)	全体	公共下水道	集落排水施設・コミプラ	浄化槽		備考
						個人設置型	市町村設置型	
整備手法	R13	整備人口(人)	209,842	196,616	3,501	9,725	0	
		整備面積(集合処理分)(ha)	5,093	4,529	564			
		日最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)	98,607	97,531	1,076			
		計画汚泥量(t-DS/日)	5.92	5.69	0.23			
	R23	整備人口(人)	183,233	170,976	2,212	10,045	0	
		整備面積(集合処理分)(ha)	5,174	4,611	564			
		日最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)	86,695	86,072	622			
		計画汚泥量(t-DS/日)	5.25	5.11	0.14			
ベンチマーク(指標)	経費回収率(%)	-	100	100				
概算事業費	総建設事業費(百万円)	236,542	226,977	9,565		0		
	年間維持管理費(百万円/年)	1,972	1,865	107		0		
実施メニュー	施設の統廃合	○						
	処理施設のダウンサイジング	○						
	維持管理・事務の共同化	-						
	省エネ・再エネに向けた取り組み	-						
	その他( )	-						